

質問回答

2015年 7月 21日

モンゴル国日本人材開発センタービジネス人材育成・交流拠点機能強化プロジェクト

(公示日:2015年7月8日)について、業務指示書に関する質問への回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	通常コースにおける P137(2)ア(財務管理はモンゴル人講師が全コマ担当予定……) P292(2)業務従事者の技術分野「管理会計」が記載	通常コースにおける「財務管理」はモンゴル人講師が全コマと担当するとの記載がある一方で、業務技術者の技術分野において、通常コースの講義科目を想定したものとして「管理会計」の配置が記載されています。 「管理会計」担当の専門家については、アドバンスコース、特別コースでの講座などの担当に加えて、通常コースにおいては「財務管理」担当のモンゴル人講師への育成支援が主な業務内容(つまり、財務管理が実施されている時にも現地活動の配置)になるとの理解でしょうか？	「管理会計」のコンサルタントの業務として、通常コースの「財務管理」担当のモンゴル人講師への指導は特段想定しておりません。従って、通常コース実施時期に現地に配置される必然性はありません。
2	P16(8)現地活動費用のプロジェクト予算との切り分け ア 本業務実施契約の範囲	(ア)データベース作成・整備費に係る経費は、具体的にどのような活動をカバーする経費を想定されていますでしょうか？(当該作業は、MOJCスタッフの業務によりカバーされるものではないのでしょうか？) (イ)ビジネスコース修了生支援に係る経費は、具体的にどのような活動を想定されていますでしょうか？ (ウ)ビジネスコース部門スタッフ研修及び現地講師のための模擬授業にかかる講師謝金レートは、プロジェクト予算による負担の現地講師謝金を参照にすべき(謝金の支払い及び現地講師との契約はプロジェクトが実施)と理解します。現地講師謝金レートをご提示いただけますか？	(ア)データベース作成については、MOJCスタッフが基本的に作業するため具体的に発生する経費を想定しておりませんが、もし必要な経費があればご提案ください。 (イ)修了生支援は、フォローアップとしての相談対応等をこれまで行ってきましたが、その他アイデアがあればご提案願います。 (ウ)現地講師謝金レートは以下のとおりです。 3500円/1時間

3	P.19 ア 各コースの実施の枠組み【本邦研修】 P.24 (6)本邦研修受入支援	日本での研修先地区は、スタートから数年前までは北海道、昨年度は関西となりましたが、JICA としての指定地区はございますか。	研修場所の指定はありません。コンサルタントからの提案を基に調整、決定する予定です。
4	P.20 (イ)アドバンスコース f 科目体系 P.29 (2)業務従事者の技術分野 イ アドバンスコース/経営戦略(3号)	アドバンスコース・経営戦略が、アドバンスコース 3 日間コースの中には含まれていないが、どのように考えてよいのでしょうか？ 例えば、通常コースの経営戦略と、アドバンスコースの中のビジネスコミュニケーションを評価者の科目として、選定すればよいのでしょうか。	「アドバンスコース/経営戦略」は、アドバンスコースの計画・管理業務と、通常コースの経営戦略の講師という意味で、経営戦略をアドバンスコースの中に入れることを想定したものではありません。
5	P.23 (2)ビジネスコースの企画・提案 イ アドバンスコース(仮称)については……、アドバンスコース参加者に対して本邦研修を実施する場合のカリキュラムについて提言を行う。	この提言については、第一年次活動の中で行われるものであるとの理解でよろしいでしょうか？つまり、提案書において、アドバンスコース参加者に対する本邦研修のカリキュラム案提案 及びその見積りする必要はないとの理解で正しいでしょうか？	プロポーザル作成時点では、アドバンスコース参加者に対する本邦研修のカリキュラム等を提案する必要はありません。契約締結後、活動の中で提言くださるようお願いいたします。
6	P.26 9 成果品等(1)報告書等 第3年次コース実施計画書案 2016年4月頃	提出期限は、2017年4月頃と理解してよろしいでしょうか？	2017年4月頃が正しいです。修正させていただきます。

以上